

2024年度事業報告

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

1. 事業活動

① (公1) 研究発表会事業 (定款第5条1項)

- 第37回秋季シンポジウム(2024年9月10日~12日)は、名古屋大学で開催し、発表件数915件(口頭発表716件、ポスター発表199件)、参加者数1,617名、2025年年会(2025年3月5日~7日)は、静岡大学で開催し、発表件数538件(口頭発表360件、ポスター発表178件)、参加者数1,081名であった。
- 秋季シンポジウムおよび年会にて、特別講演、基礎セミナーを行った。特別企画として、男女共同参画委員会企画、産学連携委員会企画、標準化委員会企画、科学・技術委員会企画、国際セッション、JASCERSセッションを行った。
- その他、支部、部会の主催する事業は別紙参照。

② (公2) 出版事業 (定款第5条2項)

- Journal of the Ceramic Society of Japan(JCS-Japan)の刊行
2024年4月の第132巻4月号から2025年3月の第133巻3月号の合計12冊を刊行。掲載数は104報、総頁数は664頁。また、2024年のIFは2023年の1.1から1.3とわずかに上昇した。
- 協会誌(セラミックス)の刊行
2024年4月の第59巻4号から2025年3月の第60巻3号の合計12冊(総頁数868)を刊行した。WEBフォームを利用した読者アンケートを実施し、今後の編集企画の参考としている。特集では、「セラミックス研究開発の源流である鉱山を知る」(2024年5月号)、「全固体電池の設計」(2024年9月、10月号)、「セラミックス産業を科学技術で支える企業たち(2025)」(2025年3月号、特別会員企業による執筆)等、特色のある企画を実施した。その他、ほぼ完成の域に近づいたセラミックス技術を紹介する「セラミックスレビュー」を6年ぶり掲載再開した。(2024年11月号・2025年3月号)
- 図書その他の刊行
無機材料とその関連分野を専門的に学ぶ大学学部生および高等専門学校生を対象とした材料化学教科書「わかりやすい無機材料化学(仮)」の書籍(教科書)出版の企画を継続して進めているほか、英文書籍企画3本を同時進行で進めている。啓発WGではセラミックス啓発動画を2本を完成に向け編集中である。

③ (公3) 研修・講習会事業 (定款第5条4項)

- CEPRO(セラミックス大学)は、2024年度もオンラインで開催し、参加者はベーシックコース154名(2023年は147名)、アドバンスコース122名(2023年は121名)だった。なお、日本ファインセラミックス協会様から、今年度も引き続き学生会員の参加費を補助していただいたため、学生参加費を各コース共に2,000円とした。
- その他、支部、部会の主催する事業は別紙参照。

④ (公4) 教育・啓発事業 (定款第5条6項)

- 高等学校生徒セラミック作品展は、オンラインで掲示を行っている。(作品22点、ポスター3点)。

- ・ 理工系人材育成活動助成金は、6 件の申請に対して助成金を支給した。なお、日本ファインセラミックス協会様から、助成金額の 1/2 相当額の補助をいただいた。
- ・ 協会ウェブサイト構成の検証を行い、初めて訪れる方へわかりやすいレイアウト変更やトップページへの科学技術情報掲載枠の設置などを検討した。協会誌の「セラミックスアーカイブズ」連載に対応して、協会ウェブサイト上のセラミックス博物館の新コンテンツの追加と更新を進めた。
- ・ 協会公式の X (旧ツイッター) で、情報発信を行った。
- ・ セラミックス材料の啓発推進を目的として制作を進めていた「ファンデーション作っちゃおう??」、「セラミックスってな〜に？」の Youtube 動画を公開した。

男女共同参画活動としては、

- ・ 第 37 回秋季シンポジウムにて、「セラミックスカフェ D&I 講演会」を開催し、太陽誘電株式会社技術開発部の山根麻衣子氏、及び、株式会社村田製作所無機材料開発部の森本珠実氏に講演をしていただき、参加者 95 名であった。川柳コンテストに 84 作品の応募があり活況であった。
- ・ 2025 年年会では、「セラミックスカフェ D&I 座談会」を開催し、参加者 55 名であった。
- ・ 年 4 回、セラミックス誌へ「ダイバーシティ四季感一会員間をリレー形式でつなぐ雑記帳一」の掲載を行った。
- ・ 委員会名称を「ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン (DEI) 推進委員会」に変更することとなった。

⑤ (公 5) 標準化事業 (定款第 5 条 7 項)

- ・ アルミナ微粉末認証標準物質 (JCRM R 034, R 035, R 036) について、値の確認を行って有効期限を更新した。石英粉およびけい石粉 2 種の在庫切れに対応して再作製の検討を行った。2024 年度の標準物質の売り上げは、1,112 万円で、昨年度より 272 万円増加した。

⑥ (公 6) 国際交流事業 (定款第 5 条 8 項)

- ・ 2026 年 9 月 6 日～11 日に開催予定である第 11 回国際セラミックス会議 (ICC11) (会場：札幌コンベンションセンター) にむけ、ファーストサーキュラーを公開、シンポジウム募集を行い、25 件のシンポジウムを採択した。
- ・ アジア版ジャーナル (Journal of Asian Ceramic Societies (JAsCerS)) は、2024 年 6 月号 (Vol. 12 Issue2)～2025 年 3 月号 (Vol. 13 Issue1) の 4 冊 (Web 版) を刊行。掲載報文数は 31 報、総頁数は 340 頁であった。2021 年 4 月より著者から APC を賦課するようになった影響で、2023 年に引き続き投稿数が減少した。また、2023 年の IF は 2.26 となった。
- ・ 国際セッションを第 37 回秋季シンポジウムでは特定セッションと共催、2025 年年会ではアメリカセラミックス学会日本チャプターと共催し、合計 11 件の講演を行った。

⑦ (他 1) 表彰事業 (定款第 5 条 5 項)

- ・ 第 9 回 (2024 年度) 日本セラミックス大賞 (1 名)
- ・ 第 5 回 (2024 年度) 日本セラミックス協会功績大賞 (2 名)
- ・ 第 79 回 (2024 年度) 日本セラミックス協会功労賞 (4 名)
- ・ 第 79 回 (2024 年度) 日本セラミックス協会学術賞 (7 名)、進歩賞 (6 名)、技術賞 (3 件、12 名)、技術奨励賞 (5 名)
- ・ 第 58 回 (2024 年度) セラミックス貢献賞 (技能部門 44 名、技術・研究部門 7 名、

教育・試験部門 3 名)

- ・ 第 19 回 (2024 年度) 協会活動有功賞 (1 名)
- ・ 2024 年 JCS-JAPAN 優秀論文賞 (3 件、24 名) ・ 優秀総説賞 (2 件、2 名)
- ・ 国際交流奨励賞 (倉田元治賞 (1 件、1 名)、井関孝善賞 (1 件、1 名)、倉田元治学生賞 (1 件、1 名))
- ・ 第 49 回 学術写真賞 (最優秀賞 1 件、2 名、優秀賞 2 件、10 名、特別賞 0 件)
- ・ 第 10 回 (2024 年度) 日本セラミックス協会フェロー表彰 (8 名)
- ・ フェロー表彰規程を見直し、国際フェロー部門の創設、表彰件数の見直し、フェローに期待される役割の提示とそれに伴う推薦書フォームの見直し、推薦書の有効期間を 2 年間とするストック方式の導入等を進めた。加えて、日本セラミックス大賞の表彰件数の見直し、学術賞・進歩賞・技術賞・技術奨励賞の選考委員会の構成の見直し、セラミックス遺産認定制度の構築 (規程や内規の改訂等) を進めた。さらに、功労関係の表彰制度の見直しに向けた問題・課題整理し、理事会で報告した。

⑧ (他 2) 相互扶助事業 (定款第 5 条 9 項)

- ・ セラミックス分野の知識や技術に関する会員間での情報交換を支援するためのツール「研究者検索システム」は、3 月末時点で 1,435 名の個人会員が情報を公開している。

⑨ (収 1) 賃貸事業

- ・ 協会ビルのテナント賃貸および駐車場の賃貸を行った。

2. 会議等

<総 会>

開催年月日	議事事項	会議結果
2024 年 6 月 7 日 (第 99 回 定時総会)	1 号議案 2023 年度事業報告 (案) の件	承認
	2 号議案 2023 年度決算報告 (案) の件	承認
	3 号議案 2024 年度改選役員選任の件	承認
	4 号議案 名誉会員推戴の件	承認
	5 号議案 定款一部変更の件	承認
	6 号議案 次期 (2024 年~2026 年) 代議員候補者の承認の件	承認
	報告事項 1 2024 年度事業計画の報告	報告の上、承認
	報告事項 2 2024 年度予算の報告	報告の上、承認

<理事会>

開催年月日	議事事項	審議結果
2024 年 5 月 16 日	2023 年度事業報告 (案) の件	承認
	2023 年度決算報告 (案) の件	承認
	2023 年度度戦略会議報告	承認
	2023 年度 支部長・部会長の件	承認
	会員サービス委員会規程の件	承認
	産休・育休・介護休期間の会費の無料化について	承認
	会友制度内規について	承認
	協会活動有功賞規程改訂の件	承認
	日本セラミックス協会フェロー表彰の件	承認
	JCS-JAPAN 査読貢献賞受賞候補者の件	承認
	2024 年年会優秀ポスター発表賞受賞候補者	承認
	2024 年度写真賞選考委員	承認
	日本化学連合科学研究費助成事業の全体額増加に関する要望書の件	承認

2024年6月7日	代表理事選任の件	承認
	2025年度理事の業務分担の件	承認
	副会長の会長代行順位および会務担当分野決定の件	承認
	2024年度顧問の件	承認
	2024年度構成員の件（会長、筆頭副会長、副会長候補者推薦委員会、専務理事候補者推薦委員会、役員候補者推薦委員会、顧問会、戦略会議、支部長・部会長会議、運営会議、セラミックス貢献賞選考委員会、学術賞、進歩賞、技術賞、技術奨励賞選考委員会、功労賞選考委員会・名誉会員推戴候補者選考委員会、日本セラミックス大賞選考委員会、日本セラミックス大賞候補者推薦委員会、日本セラミックス協会功績大賞選考委員会、日本セラミックス協会功績大賞候補者推薦委員会、日本セラミックス協会フェロー候補者選考委員会）	承認
2024年7月19日	2024年度セラミックス貢献賞選考結果の件	承認
	部会活動賛助会員の件（①部会通則制定の件、②協会細則変更の件）	承認
	一括会費納入制度の件（協会細則変更）	承認
	会費免除の対象となる災害規模明確化の件（会費免除に関する内規変更）	承認
	会友制度内規の件	承認
	論文誌編集委員会規程改訂の件	承認
	研究会規程改訂の件	承認
	日本セラミックス協会フェロー表彰の件	承認
	協会活動有功賞選考委員の件	承認
	第49回セラミックスに関する顕微鏡写真 日本セラミックス協会学術写真賞 受賞候補者の件	承認
	協会規格「セラミックス用炭化けい素微粉末の蛍光X線分析方法」の作成と炭化けい素認証標準物質 JCRM R 024, 025, 026 の酸素値の共同実験実施について	承認
2024年11月28日	日本セラミックス大賞 受賞候補者の件	承認
	功績大賞受賞候補者	承認
	功労賞受賞候補者・名誉会員推戴者の件	承認
	学術・進歩・技術・技術奨励賞 受賞候補者の件	承認
	フェロー表彰 受賞候補者の件	承認
	国際交流奨励賞受賞候補者の件	承認
	協会活動有功賞受賞候補者の件	承認
	永年継続会員の件	承認
	2025年度予算作成方針の件	承認
	130周年個人会員キャンペーン2025年度継続の件	承認
	2024年JCS-JAPAN 優秀論文賞・優秀総説賞 選考委員	承認
	査読貢献賞候補者選考委員	承認
	表彰委員会等所管の各表彰規程の総則、表彰、規程変更等に関する条文の改訂（共通化等）について	承認
	セラミックス貢献賞 規程改訂について	承認
	フェロー表彰 規程改訂について	承認
	セラミックス遺産認定制度実施に伴う規程等の改訂等について	承認
	2025年度～2026年度専務理事候補者の件	承認
	WORLD ACADEMY OF CERAMICS (WAC) からの加盟要請の件	承認
	European Ceramic Society (ECerS) サマースクール助成金 規約 (案)	承認
	世界セラミックスデーに関する検討依頼の件	承認

	日本工芸会への寄付および「日本セラミックス協会奨励賞」継続の件	承認
2025年2月27日	細則変更の件（理事構成）	承認
	2025年度事業計画（案）の件	承認
	2025年度予算（案）の件	承認
	2025年度役員候補者推薦の件（理事・監事の件、支部長・部会長の件、常置委員会委員長の件）	承認
	東海支部、北陸支部 統合の件	承認
	第100回定時総会の件（開催承認と次第承認および開催場所について）	承認
	論文誌編集委員会投稿規程変更の件	承認
	2024年JCS-JAPAN 優秀論文賞・優秀総説賞の件	承認
	JCS-JAPAN 査読貢献賞受賞候補者の件	承認
	次期代議員（任期：2026年総会終了後～2028年総会終了まで）選挙実施スケジュール	承認
	男女共同参画委員会の名称変更について（細則変更含む）	承認
	専務理事候補者推薦委員会内規改訂案	承認
	顧問内規案	承認
	学術賞、進歩賞、技術賞、技術奨励賞選考委員会 内規改訂について	承認
日本セラミックス大賞規程及び候補者推薦委員会内規改訂について	承認	
功績大賞と日本セラミックス大賞の重複受賞について	承認	

<委員会>

委員会名	回
顧問会	1
行事戦略委員会	1
戦略会議	2
運営会議	3
科学・技術委員会	1
国際交流委員会	3
行事企画委員会	4
・年会小委員会	4
・秋季シンポジウム小委員会	4
協会誌編集委員会	10
教育委員会	4
・セプロ小委員会	2
出版委員会	3
・英文書籍企画WG	0
・新刊出版WG	1
・啓発WG	1
標準化委員会	2
・化学分析小委員会	3
広報委員会	2
論文誌編集委員会	12
・JCS-JAPAN 優秀論文賞・優秀総説賞選考委員会	1
・JCS-JAPAN 査読貢献賞選考委員会	1
・The Editor-in-Chief Award of Distinguished Reviewer 選考委員会	1
男女共同参画委員会	1
産学連携委員会	1
表彰委員会	5
・セラミックス遺産認定制度検討小委員会	3
行事戦略委員会	1
会員・サービス委員会	3

日本セラミックス大賞候補者推薦委員会	1
日本セラミックス大賞選考委員会	1
功績大賞候補者推薦委員会	1
功績大賞選考委員会	1
フェロー候補者選考委員会	1
日本セラミックス協会学術賞、進歩賞、技術賞、技術奨励賞選考委員会	3
セラミックス貢献賞選考委員会	1
功労賞選考委員会	1
名誉会員推戴候補者選考委員会	1
学術写真賞選考委員会	1
年会優秀ポスター発表賞選考委員会	1
国際交流奨励賞選考委員会	1
協会活動有功賞選考委員会	1
役員候補者推薦委員会	1

3. 会員の異動

会員種別		2023 年度末	会員数の増減			2024 年度末
			増	減		
正会員	特別会員	214	12	4	8	222
	個人会員	2,992	181	179	2	2,994
学生会員		1,292	554	547	7	1,299
合 計		4,498	747	730	17	4,515

個人会員のうち教育会員 53 名 シニア会員 193 名

2024 年度末の会員数は 2023 年度末と比較するとすべての会員種別で若干増加しているが、特別会員、個人会員ともに経費の見直しを検討する例も多く、今後も注視し、会員サービスの充実など対策を継続して行く必要がある。学生会員入会者は、2017 年度：445 名、2018 年度：534 名、だったものが、2019 年度：281 名、2020 年度 378 名、と一時減少傾向になったが、2021 年度 455 名、2022 年度 527 名、2023 年度 527 名、2024 年度 554 名と、元の水準にもどってきた。学生がセラミックスを学ぶ機会を増やす取り組みとしてセラミックス大学の学生会員参加費の補助などの施策が学生入会者数の増加に寄与しているものと思われる。